～2025年は国際協同組合年です～

国際協同組合年

協同組合はよりよい世界を築きます

かながわＣ☺－ネット通信 特集号

～会員組織紹介～

第6回

2025国際協同組合年（IYC2025）の取り組みとして、かながわCo－ネット会員組織相互の理解を図るため、2025 年1月より順次会員組織の紹介をしています。
なお、紹介記事は 10 回に分けて発信していきます。

2025 年 6 月 27 日発行

目次

Ｐ２	三浦市農業協同組合
Ｐ３	相模原市農業協同組合
Ｐ４	横浜国立大学生活協同組合
Ｐ５	横浜市立大学生活協同組合
Ｐ６	こくみん共済 coop 神奈川推進本部
Ｐ７	長井町漁業協同組合
Ｐ８	みうら漁業協同組合
Ｐ９	真鶴町漁業協同組合
Ｐ10	伊勢原市森林組合
Ｐ11	共栄火災海上保険株式会社京浜支店横浜支社

かながわＣｏ-ネット（神奈川県協同組合連絡協議会）　会員･アドバイザー　86 組織　(順不同･2024 年9月 30 日)

【農業協同組合】　19 組織
横浜農業協同組合
セレサ川崎農業協同組合
よこすか葉山農業協同組合
三浦市農業協同組合
さがみ農業協同組合
湘南農業協同組合
秦野市農業協同組合
厚木市農業協同組合
県央愛川農業協同組合
かながわ酪農業協同組合
かながわ西湘農業協同組合
相模原市農業協同組合
神奈川つくい農業協同組合
神奈川中央養鶏農業協同組合
神奈川県農業協同組合中央会
神奈川県信用農業協同組合連合会
全国農業協同組合連合会神奈川県本部
全国共済農業協同組合連合会神奈川県本部
神奈川県厚生農業協同組合連合会

【森林組合】　9組織
さがみはら津久井森林組合
清川村森林組合
愛川町森林組合
伊勢原市森林組合
秦野市森林組合
松田町森林組合
南足柄市森林組合
小田原市森林組合
神奈川県森林組合連合会

【信用金庫】　1組織
城南信用金庫

【生活協同組合】　23組織
神奈川高齢者生活協同組合
生活協同組合うらがCO-OP
生活協同組合ユーコープ
生活協同組合ナチュラルコープ・ヨコハマ
生活協同組合パルシステム神奈川
生活クラブ生活協同組合・神奈川
福祉クラブ生活協同組合
全日本海員生活協同組合
富士フイルム生活協同組合
医療生協かながわ生活協同組合
神奈川北央医療生活協同組合
神奈川みなみ医療生活協同組合
川崎医療生活協同組合
麻布大学生活協同組合
宇宙科学研究所生活協同組合
神奈川大学生活協同組合
東京工芸大学生活協同組合
横浜国立大学生活協同組合
横浜市立大学生活協同組合
こくみん共済 coop 神奈川推進本部
やまゆり生活協同組合
中央労働金庫　神奈川県本部
神奈川県生活協同組合連合会

【働き方の協同組合】　4組織
労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団神奈川事業本部
神奈川ワーカーズ・コレクティブ連合会
特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ協会
企業組合ワーカーズコープ・キュービック

【アドバイザー】(50 音順)　8名
佐藤幸也 関東学院大学教授　白石正彦 東京農業大学名誉教授
高橋　巌 日本大学教授　田代洋一 横浜国立大学･大妻女子大学名誉教授
田中夏子 農園Vento e terra園主　富沢賢治 一橋大学名誉教授
藤本俊明 武蔵野大学客員准教授　古沢広祐 國學院大學客員教授

【漁業協同組合】16 組織
横浜市漁業協同組合
横須賀市東部漁業協同組合
長井町漁業協同組合
みうら漁業協同組合
三和漁業協同組合
湘南漁業協同組合
小坪漁業協同組合
腰越漁業協同組合
江の島片瀬漁業協同組合
茅ヶ崎市漁業協同組合
平塚市漁業協同組合
大磯二宮漁業協同組合
小田原市漁業協同組合
真鶴町漁業協同組合
神奈川県内水面漁業協同組合連合会
神奈川県漁業協同組合連合会

【中小企業等協同組合】　2組織
神奈川県福祉共済協同組合
神奈川県中小企業団体中央会

【関係団体】　12 組織
神奈川県労働者福祉協議会
特定非営利活動法人参加型システム研究所
神奈川県消費者団体連絡会
共栄火災海上保険株式会社京浜支店
株式会社グリーンピア
株式会社神奈川県農協情報センター
株式会社神奈川県農協茶業センター
株式会社農協観光神奈川エリアセンター
丸福水産株式会社
公益財団法人かながわ生き活き市民基金
NPO 法人全員参加による地域未来創造機構
神奈川県協同健康保険組合

※今回紹介する組織にはマーカーを引いております。

■三浦市農業協同組合

■組織概要

当組合は、三浦半島の先端に位置する三浦市を事業区域とし、地域の一員として農業の発展と健康で豊かな地域社会に向けて、事業活動を展開し、地域の協同組合として農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

■Coーネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

当組合では、大学との連携でダイコン、キャベツの収穫体験の実施や企業とのコラボレーションで商品開発や販売促進活動を行っております。また、「品質には問題ないが行き場のない野菜」を集め、子ども食堂などへ提供しました。このような農業への理解醸成、三浦野菜のすばらしさを伝えていく取り組みの輪を皆さまとともに広げて参りたいと考えております。

■ホームページの QR コード

昭和女子大･味の素収穫体験

味の素コラボ

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：事務部・加藤
TEL：046-888-3145　　E-mail：mnk-jim@ml.kn-ja.or.jp

■相模原市農業協同組合 （JA 相模原市）

■組織概要

“ＪＡ相模原市は、組合員や利用者との信頼のきずなを大切にし、「人」「暮らし」「地域」に思いやりと豊かさを提供します。”という経営理念のもと、食と農と緑を守り、地域社会に貢献できる協同組合を目指しています。

■Co―ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

ＪＡ相模原市は、“「ありがとう」と「笑顔」あふれるＪＡ相模原市”をビジョンに掲げ、直売所「ベジたべーな」での新鮮で安全・安心な地場農産物の販売や、SDGs の達成に向けた積極的な取り組みを通じて、農業と地域社会に根ざした協同組合として事業を行っています。国際協同組合年である本年は、これまで以上にかながわＣｏ―ネット会員の皆様と協同組合間連携を図り、豊かな地域社会の実現に貢献していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

■ホームページの QR コード

直売所「ベジたべーな」

マスコットキャラクター
「さがみはらッコ」

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：経営企画部　経営管理課　亀﨑
TEL：０４２－７５５－５２８３　　E-mail：k-kanri@sagamihara.kn-ja.or.jp

■横浜国立大学生活協同組合

■組織概要

横浜国立大学生活協同組合は、横浜国立大学の学生・教職員の生活を支援することを目的とした協同組合です。大学の構内に食堂や購買、カフェを展開しており、大学生活に必要な物品やサービスを提供しています。組合員数は 9800 人程度です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

コロナ以降厳しい経営状況が続きましたが、やっと学生が戻ってきて、経営が安定してきました。生協学生委員会は年々加入者が増えており、様々なイベントを実施できるようになりました。

他組織との連携では、お弁当や焼き立てパン、お惣菜づくりのノウハウを交流できると、今までにない提案を学生にできるのではと考えています。

皆様との交流を深め、よりよいサービスの提供を目指していきます。

■ホームページの QR コード

■協同組合間等連携窓口

担当部署・本部　担当者：島田拓也
TEL：045-331-5217　　E-mail：shimada.takuya@univ.coop

■横浜市立大学生活協同組合

■組織概要

横浜市立大学の職域生協で、金沢八景キャンパス(購買・食堂)、福浦キャンパス(購買・食堂)があり、両キャンパスの教職員、学生等によって構成されています。1961 年に設立され、現在の組合員数は 6746 名です。

■Coーネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等(自由に)

横浜市立大学生協では、学生と連携した SDGs 推進の取り組みを進めています。2022 年 5 月に国内の大学初となる MSC／ASC CoC 認証に対応した「サステナブルシーフード」を使用したメニューを食堂で提供し、現在もサステナブルシーフードの明太子を使用した「明太まぜそば」など大学生にも人気なメニューを毎月提供しています。

また横浜市の水源でもある山梨県道志村の間伐材を活用した、「予知絵馬(よちえま)」を国際商学部のゼミと開発し、オリジナルグッズとして販売しています。

学生にとって身近な生協に「学生の声」を取り入れ、大学で学ぶ学生が「チャレンジする場」としても生協を活用できる環境を作っています。

組合員自身が運営に参加する取り組みにも繋がるため、今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。

■ホームページの QR コード

国際商学部ゼミ予知絵馬

学生団体 TEHs サステナブルシーフード

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：竹之内 浩紀
TEL：045-786-0199　　E-mail：post@ycucoop.or.jp

■こくみん共済 coop 神奈川推進本部

■組織概要

こくみん共済 coop は、消費生活協同組合法にもとづき、厚生労働省の認可を受け、神奈川県では、1957 年 2 月 1 日より共済事業を行っています。

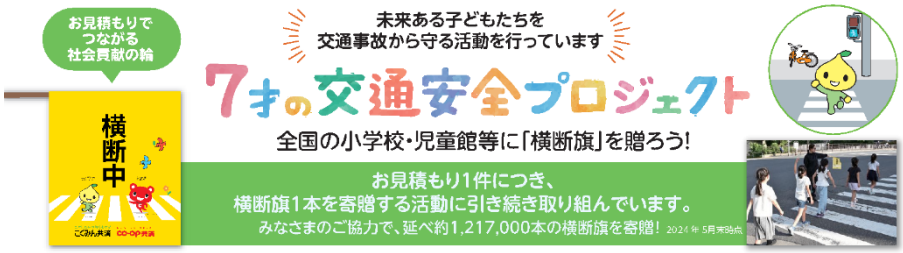
労働人口の減少や大規模災害の多発、物価上昇など、私たちを取り巻く環境が大きく変化しているなか、共済事業と社会課題への取り組みを通じて、人と人との「たすけあいの輪」を結び、理念である「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の実現をめざして取り組んでいます。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

日頃は皆さまの一人ひとりに最適な保障を提供するお役立ち活動をすすめる中で、社会課題の取り組みへの参加を実感いただくことを目的とした取り組みも行っています。例えば、マイカー共済のお見積もり 1 件につき 1 本の横断旗を小学校や児童館等に寄贈する「7 歳の交通安全プロジェクト」は、地域社会全体で子どもを交通事故から守ることを目的に活動を展開しています。また、生協、労働金庫の皆さまとのさらなる共創の取り組みにより、持続可能な開発目標（SDG s）にも貢献できるよう取り組んでいきます。

■ホームページの QR コード

■7 歳の交通安全プロジェクト（イメージ）



※共創パートナー団体と連携した取り組みとして、横断旗は、「ピットくん」と「コーすけ」（コープ共済連イメージキャラクター）のコラボ版もあります。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：金澤　秀人
TEL：045-473-3400　　E-mail：kanazawa_hideto@zenrosai.coop

■長井町漁業協同組合

■組織概要

長井町漁業協同組合は、相模湾に面した自然豊かな漁場を活かし、地域の漁業者が協力して組織・運営する協同組合で、地域漁業者による協同の力で持続可能な漁業と経営基盤の安定化に取り組んでいます。

水産資源の保全と地場産品の有効活用を軸に、多様な活動を展開し、組合員の経営安定と地域漁業の振興を両立させるべく、多角的な事業展開を進めています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

相模湾に面した長井町は、豊かな海の恵みに育まれた漁業の町です。長井沖は潮の流れが複雑で水深もあり、さまざまな魚が集まる恵まれた漁場として知られています。しかし近年は、地球温暖化や黒潮の変化などの影響で水産資源が不安定になりつつあり、さらに後継者不足という課題にも直面しています。

こうした中、私たち長井町漁業協同組合では、行政と協力しながら、海藻の育成をはじめとした資源保護や環境改善に力を入れています。また、地元の企業や学校と連携し、小中学生向けに市場や漁船の見学を実施するなど、漁業の魅力を伝える取り組みも行っています。

こうした活動を通じて、長井の海と漁業の大切さを次の世代に伝え、地域全体で新たな担い手を育てていきたいと考えています。これからも地域に根ざした漁業を守り育てながら、さまざまな方々との連携を進めていきます。

■ホームページの QR コード

SCAN HERE

かながわブランドを取得した相模のとらふぐ。すかなごっそ内さかな館にて購入できます。

さまざまな種類の魚が水揚げされます。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：佐藤
TEL：046-856-2556　　E-mail：sp822k69@lion.ocn.ne.jp

■みうら漁業協同組合

■組織概要

みうら漁業協同組合は、平成６年に三浦市内の９漁協が合併し設立された組合です。

三浦半島先端に位置し、良好な漁場が至近であることから、昔から漁業が盛んに行われてきました。

代表的な魚種は、金目鯛です。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

当組合所属の大型漁船２隻が水揚した金目鯛が「三崎黒潮キンメ」としてブランド認定されました。

とても脂の乗りが良く旨味がある魚ですので多くの方に味わっていただきたく、知名度アップと消費拡大に取り組んでおります。

■ホームページの QR コード

「三崎黒潮キンメ」の取扱い業者が掲げています。

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：本所　大畑

TEL：　046-881-7261　　E-mail：jfm-hon@ceres.ocn.ne.jp

■真鶴町漁業協同組合

■組織概要

沿岸漁業を営む漁業者が集まり昭和２５年に発足した漁業協同組合です。定置網漁業をはじめ、刺し網・一本釣り・裸潜り漁などを組合員が行っております。「お林」と呼ばれる真鶴半島の原生林が神奈川県に「魚付き保安林」として指定されており、この原生林から流れだし海へ注ぐミネラル豊富な水が良質な真鶴の魚を育てているとして漁業者は尊んでいます。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

１５年ほど前から、かながわ西湘農協の直売施設「朝どれファーミ」において不定期に朝どれ鮮魚販売イベントを行っており好評をいただいております。

人件費抑制のため少人数で普段の業務をこなしているので現状イベント販売等を増やすことは出来ないのですが、費用対効果が見込める事については前向きに進めていきたいと考えています。

■ホームページの QR コード

元・真鶴町漁協直売所

「朝ドレファーミ・真鶴町漁協
「さかなの日」情報

「お林」の木が枯れた場所に松を植樹

朝ドレファーミでの販売風景

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：　管理部　北村一人・星野和義
TEL：　0465-68-5511　　E-mail：　managyokyo2@lily.ocn.ne.jp（北村）
managyokyo@image.ocn.ne.jp（星野）

■伊勢原市森林組合

■組織概要

伊勢原市森林組合は、神奈川県のほぼ中央に位置し行政区域面積 5,556ha のうち 37%を占める 2,055ha が森林面積となり、その 84%にあたる 1,735ha を当組合員が所有しています。組合員の経済的社会的地位の向上や森林の保続培養・森林生産力の増進を図ることを目的として、昭和 43 年 12 月 14 日に設立され、現在は組合員及び准組合員合わせて 599 名となっています。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

組合の事業は、水源環境保全事業の維持増進や森林資源の利活用を目的として、森林整備事業、山林の測量調査、施業計画の策定等の事業に取組んでいます。また、近年ではスギ花粉症対策として花粉の少ない苗木を植林しています。

木材の有効利活用を図るため、間伐した木は神奈川県森林組合連合会に出荷し、神奈川県産材として販売しています。つきましては、神奈川県産材の有効活用について、ご協力やご提案をよろしくお願い申し上げます。

森林整備事業(木材搬出)

伊勢原市産材を活用した学童

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：力石
TEL：0463-91-4425　　E-mail：chikaraishi@iseharashinrin.or.jp

■共栄火災海上保険株式会社　京浜支店　横浜支社

■組織概要

共栄火災は、農山漁村への保険普及を目指して、農林水産業協同組合、信用金庫・信用組合、生活協同組合をはじめとする各種協同組合・協同組織の前身である産業組合により 1942 年（昭和 17 年）に設立されました。長年にわたり協同組合・協同組織諸団体と深い関係を保ってきました。

■Co-ネット会員組織へのメッセージや、他組織と連携して取り組みたいこと等

共栄火災では、経営理念である「共存同栄の精神をもって安心と安全を提供し、広く地域・社会の発展に貢献します」のもと損害保険業を展開しています。横浜支社では、Co-ネット会員の皆様と連携させていただき地域の発展に取り組みたいと思っております。今年度も何卒宜しくお願い致します。

■ホームページの QR コード

当社が提供する保険商品

業務災害補償保険

企業総合賠償責任保険

■協同組合間等連携窓口

担当部署・担当者：共栄火災海上保険株式会社　横浜支社　上川原悠介
TEL：045-475-0353　　E-mail：y.kamikawara@kyoeikasai.co.jp